



No. 46

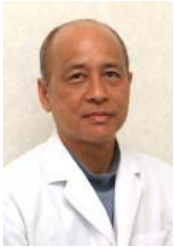


協立温泉病院広報紙

2019年1月15日発行



〒666-0121
兵庫県川西市平野1-39-1
医療法人協和会 協立温泉病院
広報・連携委員会
TEL. 072-792-1301
FAX. 072-792-2341
URL: <http://www.kyowakai.com/>



新年のご挨拶

病院長 黄泰平

新年のご挨拶をさせていただきます。協立温泉病院は昭和58年8月に開院し、地域の医療にたずさわり昨年で35周年になりました。昨年は日本医療機能評価機構の認定を慢性期病院として更新しました。今後まだまだ20年先を見据えて地域医療に貢献するため6年間にわたる大規模改修工事が昨年から始まっています。本年は1階ロビーの改修工事が始まりご迷惑をかけますが、リニューアルしてみなさんを迎えることができると思います。

現在、当院では障害者病棟、療養病棟、回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟と多様な病棟機能があり、いろいろなニーズに沿った医療の提供を行っています。社会復帰を目指したリハビリの提供。嚥下機能評価から個々に適した栄養療法の選択。在宅で介護を受けられている方のレスパイト入院。高度な救急医療での入院が必要ないと判断された方の入院相談にも、かかりつけ医、ケアマネージャーと連携して受け入れています。

厚生労働省は平成30年3月には「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を改定し、さらに、平成30年11月30日にはアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の愛称を「人生会議」に決定し、11月30日を「いい看取り・看取られ」として「人生会議の日」としました。人生の最終段階では、約70%の人が、受ける医療やケアなどを自分で決めることができないと言われていいます。

重症の脳卒中や進行した認知症などでは、インフォームドコンセントがご本人に対してはできないからです。そのため、家族等が医療ケアの方針について説明され、その選択が迫られます。ご自身なら選択しなかったかもしれない延命治療や侵襲のある手術などが選択される場合があります。アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは、もしもののために望む、または望まない医療ケアについて、ご自身の考え方を代理意思決定者としての家族等と医療ケア従事者と事前に話し合い、考え方を共有する取り組みです。ご自身の考え方が医療ケアの方針の決定の参考にされ、望む人生の物語の最終章を終えることができます。

当院のACPプロジェクトチームでは、わかりやすいACP冊子を作成いたしました。アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の取り組みも川西市医師会と共同で地域に根付かせていければと思います。よりよいエンド・オブ・ライフケアを提供するため、地域でのアドバンス・ケア・プランニングの推進にたずさわり、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に準拠した医療を提供していきます。

本年も入院中の患者様、ご家族様、また、地域の皆様にとってよりよい療養支援となりますよう、医療、ケアの提供に努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

協立温泉病院 大改修工事を開始しました

協立温泉病院は、2018年に開院35年を迎えました。ハード面の老朽化は否めず、改修工事については数年前より検討、交渉を深め、平成30年6月に約6年間の大改修工事の着工となりました。初年度は6階病棟よりはじめました。早々に地震や近年では稀な大型台風にも遭遇し心配しましたが大過なく、工程どおりの進行が出来ました。空調設備、水回りのリニューアルとともに、床材も更新し一気に若返りました。特に、ステーション前のダイニングには手洗い場を新設しました。感染対策の第一歩は手洗いの励行です。

2019年1月からは、正面玄関、事務所のリニューアルを行います。そして、新年度は、5階フロアに着手いたします。通常業務とともに、ご入院継続いただく中での工事、工程については、十分な危険回避の対策を講じておりますが、ご不便お掛けいたします。お気づきの点をご遠慮なくお申し出下さい。今後も地域住民の皆様、協立温泉病院を療養の場としてご選択いただいた患者様、ご家族様、更には職員にとっても、すぐしやすい環境提供に努めてまいります。益々、進化する協立温泉病院にご期待ください。リニューアル経過は、病院ホームページや本紙で適時ご報告させていただきます。



新入職の医師を紹介いたします



服部道男

昨年5月に入職しました、医師の服部道男です。私は、山口大学医学部医学科を卒業いたしました。

卒後は、故郷の神戸に戻り、外科学の研修を受けました。

その後、一般外科、消化器外科医として、兵庫県内で長く急性期医療に携わってきました。

慢性期医療での経験は、深くはないですが、自分なりのこれまでの経験を柔軟に活かし、急性期医療から外れた、医療の必要な患者様に、人となりを考慮した愛のある医療を提供したいと思います。



日本医療機能評価機構による認定更新を受けました。安全で質の高い医療を皆様にご提供するために、協立温泉病院では、平成15年より(財)日本医療機能評価機構に第三者の立場から病院の質を審査、認定をしていただいています。このたび、4度目の更新として平成30年6月に受審し、平成30年11月2日付にて、新たな基準(3rdG:Ver.2.0)を達成していることが認められ、更新がなされました。

今後とも、診療および看護の質向上、堅実な検査の実施、安全の確保などに取り組み、皆様が安心して当院で受診していただけるよう、職員一同努力してまいります。

クリスマス会

クリスマス会を実施しました。

今年度入職の職員からなる聖歌隊が2班に分かれ、南病棟と北病棟を回り11日間に渡る練習の成果を披露し、最後はPT室で特別出演の4人のサンタさんも合流しての大合唱となりました。



こちらのQRコードから医療法人協会のフェイスブックに入ってもらくと、当日の素敵な歌声が聴けます。



病院理念

病院理念

愛と信頼で築く医療

基本方針

心ふれあう温かい医療をめざします。
希望に沿い満足と納得の医療につとめます。
地域医療の推進と連携に貢献します。

医療法人 協和会
協立温泉病院

協立温泉病院は患者様に次のような権利があることを認め尊重いたします

- 1 治療を受けるにあたり本人の同意として尊重されます
- 2 提供される医療の個人情報やプライバシーが守られます
- 3 病院に関する説明や治療、リハビリ、ケアの内容について十分な説明を受けられます
- 4 変更される方の意思が尊重され、セカンドオピニオンを治療継続の意思やケア選択できるように実質されます
- 5 治療中および退院後にも必要に応じて社会的、公的な事項に際しても支援されます
- 6 安全な医療と必要な医療教育を受けることができます

協立温泉病院を受診・入院される皆様にご協力いただきたいこと

- 1 ご自身の健康に関する情報について前向きに提供してください
- 2 医療者の呼びかけに十分には十分理解できるまで聞いてください
- 3 治療やケアの方針を決める際には医療者と一緒に決めてください
- 4 医療者とは違った治療やケアの計画に理解を深めてください
- 5 協立温泉病院での治療に理解を深めていただきますようお願いいたします

医療法人 協和会
協立温泉病院